

東日本大震災から5年 防災・減災 決意新たに

問い合わせ
防災危機管理課 ☎51・3116

平成23年3月に起きた東日本大震災から5年が経とうとしています。東日本大震災では、マグニチュード9.0、最大震度7を観測し、地震で発生した大津波は災害の恐ろしさや深い悲しみを残しました。私たちの地域でも、南海トラフでの大きな地震が危惧されています。未曾有の被害をもたらした東日本大震災を教訓に災害への備えを万全にし、被害を最小限に抑えましょう。



震災後の宮城県南三陸町のようす

災害に備える心得 3か条

- その一 **自分の命は自分で守る**
災害による犠牲者をなくすためには、一人ひとりが「いざという時、最終的に自分の身を守るのは自分自身である」という原点に立ち返ることが重要です。
- その二 **次に、家族**
家族でいざという時のための対応を確認しておくことが、家族の命を守ることにつながります。
- その三 **そして、地域**
災害時には地域や隣近所で助け合う「共助」が重要です。日頃から地域とのつながりを大切にしましょう。

あなたは大丈夫？再度確認を

災害はいつ襲ってくるかわかりません。この機会に、災害から逃れるための準備ができているか、今一度確認してみましょう。

- 安否・避難確認**
- 家族の安否確認の方法を決めている
 - 避難場所・避難経路が決まっている
 - 非常持出品を準備している
 - 3日以上可能な限り1週間分程度の備蓄をしている

住宅の耐震性

- 家の耐震診断を受けた
- 家の耐震改修をした
- 家具の固定など
- 家具は全て固定している
- 窓ガラスなどに飛散防止フィルムを貼っている

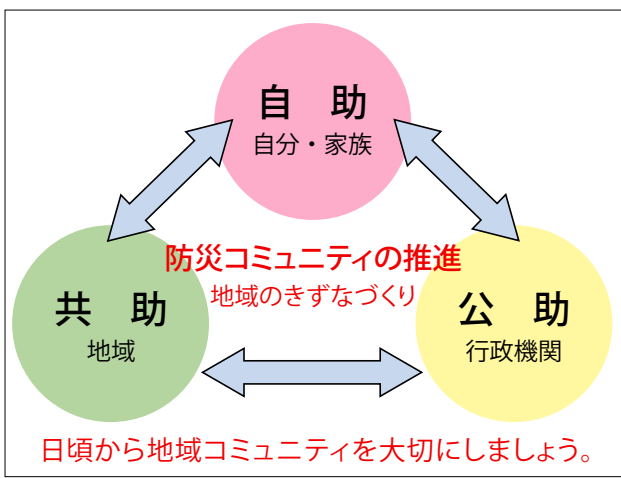
火災防止措置

- 消火器を準備している
- 住宅用火災警報器を設置している

東日本大震災の犠牲者に追悼の意を表し、サイレンを吹鳴します

市では、震災の恐ろしさを忘れることなく、また、犠牲になった方々に追悼の意を表すため、発災日にサイレンを吹鳴します。みなさんも黙とうをお願いします。

とき 3月11日(金)午後2時46分から1分間
その他 市役所で半旗を掲揚します



宮城県南三陸町の今

南三陸町は、宮城県北部に位置し、東は太平洋に面した街です。東日本大震災では、620人もの尊い命が犠牲となり、大きな被害を受けました。発生から5年が経とうとしている今日でも、避難生活を余儀なくされている方がいるのが現状ですが、日々復興に向けて頑張っています。

なお、豊橋市では震災直後から職員を南三陸町に派遣し、復興支援に取り組んでおり、現在も2人の職員が現地で業務をしています。



大津波による被害を受け、壊滅状態となった南三陸町の家屋

■元氣溢れる「南三陸復興市」
「福が興る市」という願いを込めて命名され、復興のシンボルとなっています。さまざまな食をテーマに各種イベント、パフォーマンスを毎月開催しています。



震災発生のおよそ1か月後から毎月開催している「南三陸復興市」の様子

■絶品！「南三陸キラキラ丼」
南三陸が誇るA級グルメ。春夏秋冬で旬な魚介類を豪快に盛り込んだ丼です。お店によって具材も盛り付け方もさまざまです。



イクラやウニなど地元産の新鮮な海産物がたっぷりの「南三陸キラキラ丼」(南三陸町観光協会提供)

派遣職員リポート

「5年が経つ今だからできる支援を」

南三陸町産業振興課 三矢昌枝 (豊橋市派遣職員)

今年度から南三陸町への派遣職員として、主に被災した水田や畑の復興支援業務に携わっています。津波で農地の土が流出してしまったので、今後数年かけて土壌改良をしながら作物を育てていくという復旧事業を行っています。

東日本大震災から5年が経とうとしていますが、被災前の状態に戻るにはまだまだ長い時間が必要です。そのために豊橋市から応援できる方法もたくさんあります。

例えば、南三陸町の海産物などを「買って・食べて応援」したり、季節で移り変わる絶景を「旅して応援」したり、「ふるさと納税・募金をして応援」するなど、個人でできることはさまざまです。引き続き、東北地方の復興支援にご協力をお願いします。



南三陸町産業振興課にて

4月1日(金)から

指定ごみ袋制度が始まります

問い合わせ 環境政策課 ☎51・2454

ごみ分別やごみ出しマナーの徹底のために、4月1日(金)から、「もやすごみ」と「こわすごみ」は市指定のごみ袋に入れてごみステーションに持ち出していただくようご協力をお願いします。

■注意事項

- 3月31日(木)までは、指定ごみ袋に加え、透明または半透明の袋でも「もやすごみ」「こわすごみ」を持ち出すことができます
- 「もやすごみ」「こわすごみ」以外の家庭ごみは、今まで通り透明または半透明の袋で持ち出してください

指定ごみ袋は、市販のごみ袋と同様、スーパーなどで市場価格で販売されています(市では袋の価格を定めません。販売店によって価格が異なります)



- もやすごみ用の指定袋は、白色半透明の袋に赤文字
- こわすごみ用の指定袋は、白色半透明の袋に黒文字
- ※袋のサイズは45ℓ、30ℓ、20ℓ、10ℓ